

にぎやかそクイズ

問題

美波町の大浜海岸は、ウミガメの産卵地として広く知られています。毎年5月中旬～8月中旬にかけて産卵のためアカウミガメが訪れます。さて、今年の5月20日～8月20日の間に何頭のアカウミガメが産卵したでしょうか？産卵回数をお答えください？



正解者の中から抽選で5名様に記念品をお送りいたします！

○応募方法

答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名をご記入のうえ、葉書かメールでご応募ください。美波町役場（政策推進課）もしくは由岐支所にご持参いただいても結構です。正解者は、次号の「広報みなみ」に氏名を掲載させていただきますので、ご了承ください。締め切りは、10月23日（金）です。

○応募先

〒779-2395 徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1
美波町役場政策推進課 広報担当
E-mail : seisakusuishin@minami.i-tokushima.jp

★9月号の正解は『美波防災ナビ』でした。ご応募ありがとうございました。

8月号正解者（敬称略）

・西田 広一（兵庫県） ・長谷 圭祥（西由岐）
・喜井 礼子（西由岐） ・高木 初代（日和佐浦）

9月号正解者（敬称略）

・山田 順子（西の地） ・遠原 秀樹（赤松）
・原田 安子（北河内） ・三間 精司（西由岐）
・西田 広一（兵庫県）

日和佐診療所 — 臨床ノート —

病名：筋萎縮性側索硬化症（ALS）

脳神経内科：足立克仁 医師

この病気は、最近「安楽死を希望した京都府の女性ALS患者の囑託殺人事件」で広く報道され、有名になりました。筋肉の運動をさせる信号を脳から脊髄を経て筋肉まで伝える神経の経路を運動ニューロンといいます。この経路に異常（神経細胞の変性や消失など）が生じ、筋肉が萎縮し、筋肉を動かせなくなる病気がALSです。通常、中年以降に症状が現れます。存在する頻度は、人口10万人当たり5人くらいとされています。多くは非遺伝性ですが、5%～10%が遺伝性といわれています。最初は手足の遠位部が萎縮し、力が入りにくくなりますが、進むと物を飲み込みにくくなったりします。しまいには身体全体の筋肉が萎縮し、筋力の低下が起こって動けなくなったり、呼吸が苦しくなったりします。しびれなどの感覚症状、自律神経失調症状、認知症などは認められず、先に述べた運動ニューロンのみが選択的に障害される進行性の神経変性疾患で指定難病です。診断は神経学的所見と筋電図などで行います。原因は未だ不明です。いずれの薬物療法も効果は限定的で、病気の進行を止めることは出来ません。

脳神経内科の診療は毎週木曜日
午前10：30～ / 午後14：00～

